

## 平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年8月9日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 星医療酸器  
 コード番号 7634 URL <http://www.hosi.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長  
 四半期報告書提出予定日 平成23年8月12日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 星 幸男  
 (氏名) 岡田 利夫

TEL 03-3899-2101

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	2,141	7.5	209	△3.1	219	△0.7	127	△4.9
23年3月期第1四半期	1,991	4.1	216	5.4	221	4.1	133	△0.6

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 126百万円 (22.5%) 23年3月期第1四半期 103百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	38.22	—
23年3月期第1四半期	40.18	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	自己資本比率	%
24年3月期第1四半期	11,095		7,508		66.3	
23年3月期	10,800		7,448		67.6	

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 7,353百万円 23年3月期 7,296百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	20.00	—	20.00	40.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	20.00	—	20.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,000	0.2	460	△6.7	470	△8.3	280	△7.7	84.24
通期	8,600	4.5	1,050	△4.5	1,070	△4.3	640	△18.2	192.55

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

24年3月期1Q	3,601,681 株	23年3月期	3,601,681 株
24年3月期1Q	277,830 株	23年3月期	277,814 株
24年3月期1Q	3,323,864 株	23年3月期1Q	3,323,917 株

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、「添付資料」3ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(6) 重要な後発事象	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、3月11日に発生した「東日本大震災」の影響等を受け、全体の生産が大幅に低下して、足元の景気判断は下押し圧力の強い状況となりました。

当医療ガス業界においても、競争が激化するなか、国の医療費抑制政策の推進、並びに医療機関経営の効率化に伴うニーズの変化等の影響もあり、今後とも厳しい経営環境が継続するものと思われます。

このような経営環境のもと、当社はお客様からの「安心・安全」というニーズに的確にお応えしつつ、医療機関・在宅関連・有料老人ホーム等、幅広い医療分野でのビジネスチャンスの発掘に努め、営業基盤の拡充を図るとともに、グループ全体の経営基盤、財務基盤のより一層の充実を目指して、企業価値並びに社会貢献度の向上に努めてまいりました。

これらの結果、売上高は2,141百万円(前年同四半期比7.5%増)となりました。一方損益面につきましては、厳しい市場環境のなか、前述の施策を推進してまいりましたが、経常利益が219百万円(前年同四半期比0.7%減)となり、四半期純利益は127百万円(前年同四半期比4.9%減)となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

#### ①医療用ガス関連事業

当部門の需要は、増加基調にはあるものの、その上昇度合いが緩やかな点は従来どおりであり、併せて医療機関の淘汰も進展しつつある状況に加え、国の医療費抑制政策の影響が徐々に増大していくことを勘案すると、今後の動向は、まだまだ不透明な状況で、引続き企業体力の充実を図る必要性が高いものと認識しております。

そのような状況下においても、取引基盤の拡充を図り、新規先との取引成約等にも注力するなどの営業努力を重ねた結果、売上高は886百万円(前年同四半期比0.8%増)、セグメント利益は112百万円(前年同四半期比8.8%減)となりました。

#### ②在宅医療関連事業

当部門は、当社の重要な収益源とすべく恒常的に注力しており、従来から継続している社内勉強会による担当者の営業スキルの向上、並びに各病院において開催した院内勉強会による当社知名度の向上や、当部門への集中的な人員配置による、大規模医療機関への継続的勧誘により、徐々にではありますが、具体的な成果に結びつきつつあります。

また、主力商品である在宅酸素療法用酸素供給装置やCPAP(持続陽圧呼吸療法一閉塞型睡眠時無呼吸症に対応する機器)の販売強化にも努めてまいりました。

これらの結果、売上高は758百万円(前年同四半期比7.9%増)、セグメント利益は79百万円(前年同四半期比5.7%増)となりました。

#### ③医療用ガス設備工事関連事業

当部門は、各医療機関からのメンテナンス部門の受注が安定した売上を確保しており、前期受注済の工事の完成もあつたことから、売上高は195百万円(前年同四半期比110.4%増)となつたものの、材料等の高騰もあり、セグメント利益は1百万円(前年同四半期比30.9%減)となりました。

#### ④有料老人ホーム関連事業

東京都杉並区阿佐ヶ谷にて運営中の有料老人ホーム「ライフステージ阿佐ヶ谷」は、平成22年12月に居室を12室増加させ、合計居室数43室にてリニューアルオープンいたしました。

当施設の立地や内容の充実度、並びに高齢化社会の進展に伴い、増床部分も早期での入居者確保に努め、従来から実施している新聞折込・杉並区の広報誌等への募集案内、並びに有料老人ホーム入居者紹介業者との連携等による入居者募集活動を継続的に実施して、稼働率の向上に努めてまいりましたが、新規入居者の獲得には至らず、増床に伴う経費増もあつたことから、売上高は42百万円(前年同四半期比35.1%減)、セグメント損失は19百万円(前年同四半期セグメント損失2百万円)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末の総資産は11,095百万円(前連結会計年度末比295百万円増)となりました。これは主に、現金及び預金が228百万円、リース資産が81百万円及び投資有価証券が104百万円増加し、受取手形及び売掛金が102百万円減少したこと等によるものであります。

負債合計は3,586百万円(前連結会計年度末比235百万円増)となりました。これは主に、リース債務が99百万円、賞与引当金が52百万円、役員退職慰労引当金が32百万円の増加があったこと等によるものであります。

純資産は7,508百万円(前連結会計年度末比59百万円増)となりました。これは主に、配当金の支払いによる減少66百万円及び当第1四半期純利益127百万円等によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第1四半期における業績は概ね計画通りに進捗しており、前回公表(平成23年5月9日)の第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想に修正はありませんが、業績予想を見直す必要が生じた場合には、適時に見直し数値を開示する予定です。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

四半期連結財務諸表の作成基準をベースとしつつ、投資家等利害関係者の判断を大きく誤らせない範囲で、一部簡便的な手続きを採用しております。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,653,811	4,882,342
受取手形及び売掛金	1,698,626	1,596,509
商品及び製品	80,835	76,955
未成工事支出金	103,451	65,932
原材料及び貯蔵品	27,790	29,143
繰延税金資産	61,041	60,882
その他	36,294	76,264
貸倒引当金	△22,453	△16,604
流動資産合計	6,639,397	6,771,425
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	662,981	652,063
土地	1,851,903	1,851,903
その他(純額)	668,222	672,863
有形固定資産合計	3,183,106	3,176,830
無形固定資産		
84,830		144,830
投資その他の資産		
投資有価証券	417,473	522,017
その他	478,563	482,369
貸倒引当金	△3,229	△2,255
投資その他の資産合計	892,807	1,002,131
固定資産合計	4,160,744	4,323,791
資産合計	10,800,141	11,095,217
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,333,966	1,302,213
1年内返済予定の長期借入金	117,636	117,636
未払法人税等	126,124	94,290
賞与引当金	101,000	153,400
その他	604,229	763,113
流動負債合計	2,282,956	2,430,654
固定負債		
長期借入金	352,955	323,546
役員退職慰労引当金	413,597	446,147
長期預り保証金	18,851	23,869
その他	283,033	362,289
固定負債合計	1,068,437	1,155,852
負債合計	3,351,393	3,586,507

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	436,180	436,180
資本剰余金	513,708	513,708
利益剰余金	6,792,428	6,852,980
自己株式	△467,025	△467,057
株主資本合計	7,275,291	7,335,811
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	20,832	18,024
その他の包括利益累計額合計	20,832	18,024
少数株主持分	152,623	154,874
純資産合計	7,448,748	7,508,710
負債純資産合計	10,800,141	11,095,217

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
四半期連結損益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	1,991,278	2,141,221
売上原価	865,438	1,022,088
売上総利益	1,125,840	1,119,133
販売費及び一般管理費		
役員報酬	71,220	70,950
給料及び手当	327,403	345,368
貸倒引当金繰入額	—	△6,069
賞与引当金繰入額	42,770	45,300
役員退職慰労引当金繰入額	18,300	32,550
その他	449,869	421,438
販売費及び一般管理費合計	909,563	909,537
営業利益	216,277	209,596
営業外収益		
受取利息	1,370	2,317
受取配当金	2,632	2,527
その他	2,473	7,797
営業外収益合計	6,477	12,642
営業外費用		
支払利息	1,563	2,629
営業外費用合計	1,563	2,629
経常利益	221,191	219,609
特別利益		
投資有価証券売却益	—	600
貸倒引当金戻入額	2,168	—
特別利益合計	2,168	600
税金等調整前四半期純利益	223,359	220,209
法人税等	87,787	92,841
少数株主損益調整前四半期純利益	135,571	127,368
少数株主利益	2,019	338
四半期純利益	133,551	127,029

四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	135,571	127,368
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△32,334	△897
その他の包括利益合計	△32,334	△897
四半期包括利益	103,237	126,470
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	102,431	124,220
少数株主に係る四半期包括利益	805	2,250

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					その他	合計
	医療用ガス 関連事業	在宅医療 関連事業	医療用ガス 設備工事 関連事業	有料老人 ホーム 関連事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	880,099	702,464	92,340	65,113	1,740,018	251,260	1,991,278
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	420	—	420	450	870
計	880,099	702,464	92,760	65,113	1,740,438	251,710	1,992,148
セグメント利益 又は損失(△)	123,909	75,080	2,627	△2,738	198,878	18,354	217,233

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、介護福祉関連レンタル事業、看護学校関連事業、医療器具関連事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	198,878
「その他」の区分の利益	18,354
セグメント間取引の消去	△ 955
四半期連結損益計算書の営業利益	216,277

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他	合計
	医療用ガス 関連事業	在宅医療 関連事業	医療用ガス 設備工事 関連事業	有料老人 ホーム 関連事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	886,859	758,260	192,408	42,280	1,879,808	261,413	2,141,221
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	2,785	—	2,785	—	2,785
計	886,859	758,260	195,193	42,280	1,882,593	261,413	2,144,006
セグメント利益 又は損失(△)	112,963	79,396	1,814	△19,977	174,196	38,184	212,381

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、介護福祉関連レンタル事業、看護学校関連事業、医療器具関連事業等を含んでおります。

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	174,196
「その他」の区分の利益	38,184
セグメント間取引の消去	△2,785
四半期連結損益計算書の営業利益	209,596

## 3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

## (6) 重要な後発事象

該当事項はありません。